

## 身に付けている『真理＝神理』のお守りの文章

- 『神仏』が気に入った者は繁栄させて、  
5 気に入らない者は破滅にするのが原則なのです。  
貴方が今行っている事は『神仏』のお気に召す事ですか？  
天国に行かせて頂くのには「天国にいらっしゃる方はこんな事はしない、きっとこうなさるだろう！」と言う基準で反省すれば良いのです。
- 10 1つお詫びをして、1つ反省してと繰り返すと、どんどん許されて、たちまち天国にお許しいただく事ができるのです！  
どんなに罪深い方でも天国に行けるのですよ！  
苦しくても絶対に人の身体に憑いてはならないのです。  
人の身体に憑くと天国に行けませんよ！
- 15 詳しい天国に行かせていただく方法をまだ聞いた事の無い方は、日本国群馬県前橋市荒牧町707-3に有る『真理＝神理』の研究会の部屋で指導していますから、そこに行って学んで天国に行きましょう。  
貴方の指導霊様をお呼びして、今までの御無礼をお詫びして、  
20 連れて行って頂きましょう！  
どうぞお元気で、さようなら！

- お守りが眩しくて見えない方の指導霊様『光の主神様』真に真  
にありがとうございます。と繰り返して祈る事をご指導下さい。  
25

- ※ 御霊に力が不足している時は、お守りが眩しくて読む事ができません。  
また、群馬県にある『真理＝神理』の研究会の道場まで、自分1人で行く  
30 ことが出来ませんので、お守りの文に下の2行を追加しました。

- ※ 他人に憑いている方に対して、  
“〇〇さんに憑いている方、これよをご覧下さい。”と言った時には、数秒後  
35 に“この方々の指導霊様、どうぞ宜しくお導き下さい。”と祈りましょう。